

The background is a soft, pastel-colored illustration. At the top, there are several clusters of hydrangeas in shades of blue and purple. On the right side, a yellow snail with a brown shell is crawling on a green leaf. At the bottom, there are rolling green hills with small yellow flowers, and a school building with a central clock tower. The text is centered within a light brown rounded rectangle.

笑顔の花咲く、あたたかい学び舎

令和8年度 散田小学校 学校経営方針

～ 子供を真ん中にした学校づくり ～

八王子市立散田小学校

すべての原点は、「子供を真ん中にした教育」

散田小学校では、どんな時も「子供にとってどうあるべきか」という視点に立ち返ります。

子供はどう
考えているのか？



子供は何を
学びたいのか？

子供は何に
困っているのか？

子供一人一人が安心して過ごし、自分のよさや可能性を伸ばしていける学校を目指します。

子供たちを育む「3つの柱」

学校教育目標である「思いやりのある子・学びあう子・たくましい子」を育てるため、日々の教育活動を3つの柱で進めていきます。



未知(道)を 楽しむ力

「できた」「分かった」
「もっとやってみたい」
という喜びを感じながら
学ぶ力。



ふるさとを 誇る心

散田や八王子の自然、文化、
歴史、人とのかかわりを
通して、自分の育つ地域を
大切に思う心。



響き合い 支え合う学校

子供たちにとって
安心できる居場所であり、
互いに支え合う学校。

柱1：未知を楽しむ力～ワクワクする学びのプロセス～

仲間とともに探究し、自ら「学びの道」をつくっていく力を育てます。



自分なりの学び方を選ぶ：目的や見通しを持ち、自分で学び方を選び、振り返ることで学びを深めます。



対話で考えを広げる：自分の考えを言葉にし、友達と対話や協働をすることで「プロセス」を楽しみます。



デジタルとアナログの融合：1人1台端末(ICT)の活用はもちろん、学校図書館での読書や、図鑑・辞書などの「本物の書籍」を目的に応じて豊かに使い分けます。



高学年での「教科担任制」や「交換授業」を通じて、教員も専門性を高め、より質の高い授業をお届けします！

柱2：ふるさとを誇る心 ～ 散田に学び、地域とつながる～

地域での豊かな体験を通して、子供たちに「ふるさとへの愛着と誇り」を育みます。



本物に触れる郷土学習：
「八王子車人形」などの日本遺産や、和太鼓、茶道など、八王子の伝統文化を肌で感じる学習を充実させます。



地域の人から学ぶ：
地域の人材(保存会、高齢者、保護者の様)をゲストティーチャーとしてお招きし、全学年で交流を深めます。



学びの伝承：
自分たちが地域で学んだ感動を、下級生や地域の方々へ発信し、伝えていく「学びを伝承する活動」を大切にします。

柱3：響き合い支え合う学校～誰もが安心できる居場所づくり～

学校は、子供たちにとって絶対に安心できる居場所であればなりません。



重点施策：【学級活動における計画的な話し合い活動を通じた支持的風土の醸成】

保護者の皆様へ：「一人ひとりの声大切にされる、温かい話し合いの場」をクラスの中で計画的に作ります。自分の思いを安心して伝え合い、お互いの違いを認め合う経験を重ねることで、子供たち同士が自然と支え合う「やさしい空気（支持的風土）」をクラス全体に広げていきます。

縦割り班活動や特別支援学級との交流を通じた、多様な他者との協働。

散田スタンダードに基づいた、落ち着いた学習規律の定着。

安心・安全の土台 ～ 一人一人を大切に守る支援 ～



いじめ防止

- 「学校いじめ対策委員会」を週1回定期開催し、教職員全員で情報を共有。
- アンケートや「子ども見守りシート」、日常の見守りを通して、初期段階での察知と迅速な組織的対応を徹底します。

不登校・特別支援

- 「つながるプラン」に基づき、多様な学びの場や、校内の安心できる居場所（別室など）を整備します。
- スクールカウンセラーや関係機関、そしてご家庭と密に連携（ケース会議等）し、一人ひとりに合わせた「学校生活支援シート」を活用します。

教職員の合言葉 ～ 「共汗・継続・徹底」 ～

質の高い教育を実現するため、散田小学校の教職員は
チーム一丸となって子供たちに向き合います。

共汗

【共汗 - 一緒に取り組む】：
汗をかきながら、子供たちの横で共に悩み、
共に喜びます。

継続

【継続 - 続けて取り組む】：
一時的な指導ではなく、日々の小さな成長を
見逃さず、長く温かく見守り続けます。

徹底

【徹底 - とことん取り組む】：
子供たちが納得いくまで、決して諦めずに
とことん寄り添います。



大人の姿勢 ～「向き合うこと・信じること」～



「学校には『いやだな』『やりたくないな』と思うこともあるかもしれませんが。それでも、自分の苦手なことや困難に向き合う時、身近な大人の後押しや、見守ってくれる人がいるという安心感があれば、子供は前向きに進んでいけます。」

つまずいても大丈夫です。
私たち教職員は、子供たちの持っている力を
「信じ」、励まし続けます。
結果の「できた・できない」だけでなく、
そこに向かって努力したプロセスを
何よりも大切に評価します。

地域とともに、子供を育てる学校へ



散田小学校の教育は、学校の中だけでは成り立ちません。

- ・ご家庭での温かい声かけと、生活習慣づくり。
- ・地域の皆様による、安全・安心を支える見守りと協働学習。
- ・そして、教職員の情熱と専門性。

学校・家庭・地域が手を取り合い、子供たちが自分の未来を切り拓いていけるよう、共に育てていきましょう。
本年度も温かいご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

